

正月境内案内図



大和国一の宮
三輪明神 大神神社
〒633-8538 奈良県桜井市三輪
TEL 0744-42-6633 FAX 0744-42-0381



《モバイルサイトはこちら》

初詣の方へのご案内

新春初祈祷を申し込まれる方

☆ 御殿に上がり新春の初祈祷を受けられる方は

A ご祈祷受付所② または

B 総合案内所③ へ

☆ お急ぎで御殿に上がらず祈祷神符を受けられる方、昨年に新春の祈祷を申し込まれ神符授受券と引換に神符を受けられる方は

C 特急祈祷・前納祈祷神符お渡し所⑦⑧ へ

お札・お守・縁起物・お杉・お砂を受けられる方

D 授与所①⑤⑥⑩

E お杉・お砂授与所④

授与所は拝殿前に3カ所、スロープを下った祈祷殿の前に1カ所ございます。

初みくじを受けられる方

F 初みくじ所

拝殿前に1カ所、スロープを下った祈祷殿の前に1カ所ございます。

ご朱印を受けられる方

G 祈祷殿前朱印受付

※正月特別朱印（書き置き）のみの対応となります。

※狭井神社、久延彦神社でもご朱印を受けられます。

狭井神社、久延彦神社への巡拝

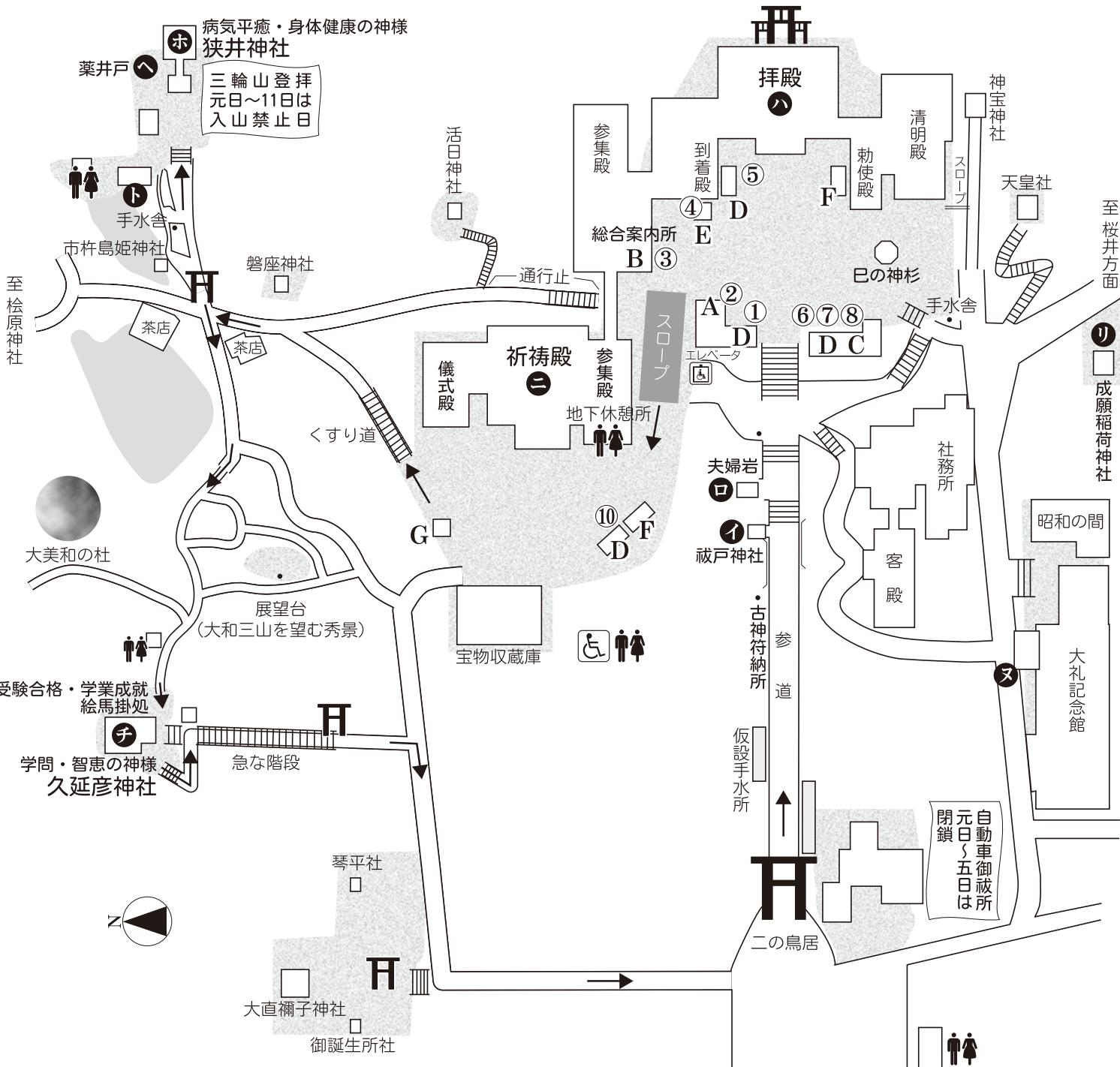
病気平癒の靈験あらたかで、薬井戸からご神水が湧く狭井神社は地図 **示**・**△**へ
受験合格・学力向上の靈験あらたかな久延彦神社は地図 **チ**へお進み下さい。

※なでうさぎ・願えばかなう絵馬・宝物収蔵庫

感染症予防対策のため本年は社頭にございません。宝物収蔵庫も閉館いたします。

新春の大神神社

元旦午前零時、拝殿奥の禁足地で宮司が古式に則りご神火を鑽りだします。そして、この火が繞道祭で松明に移され、三輪山麓の摂末社を巡ります。大和の正月はこの繞道祭で幕が開くのです。新春の社頭は淑気に満ちあふれ、おのずと心が浄められて晴れ晴れとした気分になります。どうぞ三輪の大神様の広大なるご加護をいただかれ、この1年が幸多き年であることをお祈り申し上げます。



※①～⑩は、正月境内の案内看板表示

① 祀戸神社（はらえどじんじゃ）

体と心を祓い清めてくださる祓戸の神様をまつります。参拝の時は先ずここにお参りを。

② 夫婦岩（めおといわ）

三輪の神と人間の女性の恋物語を伝える二つの岩が夫婦のように寄り添います。縁結び・夫婦円満のご利益で知られています。

③ 拝殿

国重要文化財。寛文4年（1664）徳川家綱公が再建。当神社は三輪山をご神体とするために本殿がなく、拝殿を通して三輪山を拝む原初の神まつりの姿を留めます。元旦、午前1時には繞道祭（ようどうさい）が行われ、ご神火を灯した松明が山麓の摂末社を巡ります。なお、三ツ鳥居拝観はご遠慮願います。

④ 祈祷殿・儀式殿・参集殿

平成9年に竣工した檜を用いた木造の社殿。ご祈祷は祈祷殿・儀式殿両殿にて執行致します。

⑤ 狹井神社（さいじんじゃ）

三輪の神様の荒魂（あらみたま）をまつる神社。力強いご神威から病気平癒の神様として信仰が篤い。4月18日の鎮花祭は上古からの由緒をもち、薬まつりとして知られます。病気平癒等の祈祷奉仕も受け付けています。

⑥ 薬井戸（くすりいど）

万病に効くという薬水が湧き出る井戸。「ご神水」として汲みに来られる方があとをたたない。

⑦ 臨時御神水拝戴所

密集・密接をさけるため日中は薬井戸を閉鎖します。石段左側の臨時御神水拝戴所をご利用下さい。

⑧ 久延彦神社（くえひこじんじゃ）

久延彦古命は『古事記』に世の中の事をことごとく知っている智恵の神様と記されます。受験合格・学力向上の靈験あらたかで、入試合格・就職成就の祈祷奉仕も受け付けています。「願掛け絵馬」は、こちらで授与しております。

⑨ 成願稻荷神社（じょうがんなりじんじゃ）

稻荷の神様をまつり、商売繁盛・心願成就の靈験あらたか。

⑩ 講員・会員 福餅拝受所

大礼記念館1階にて引換券を係にお渡し下さい。